

令和3年1月12日

関係者各位

国立科学博物館 植物研究部

細矢 剛

NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク

理事長 山西 良平

「第36回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会」の開催について

平素、自然史標本データ整備事業につきまして、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、GBIFは2017-2022年の中期目標として、1) 国際的なネットワークへの注力、2) 生物多様性情報のインフラ整備、3) データギャップを埋める、4) データの品質向上、5) 科学および社会で必要とされるデータの提供を挙げています。S-Netは、日本国内のデータ利用を主眼として発展・運用されていますが、データギャップや品質については、まだ取り組むべき課題があります。

そこで、今回は、前回の実習（第34回）に引き続き、データ入力において起こしやすいエラーやその検出、修正のためのテクニックなどにスポットをあて、より品質の高いデータを出すための様々なコツを紹介します。リモート集会という形式で、実習的なことはやれることが限られていますが、基本的な技術を中心に紹介しますので、持ち帰って応用されることを希望します。また、紹介する技術も初心者向けと上級者向けに分けていますので、必要に応じてご参加ください。今回の会合を通じて、より品質の高いデータ提供に結びつけたいと思います。

ご参加を希望される方は、1月31日(日)までに、下記のサイトよりお申し込みください。

記

会合名： 第36回 自然史標本情報の発信に関する研究会

「標本データのチェックとクリーニングの技法」

主催： 国立科学博物館、NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク

日時： 2021年2月6日(土) 15時～18時

(Zoomを利用したインターネット会合)

講師：

細矢剛 (国立科学博物館 標本資料センター)

神保宇嗣 (国立科学博物館 動物研究部)

内容 (プログラム)：

- 1) 諸注意 10分 (Zoom使い方など) 【細矢】
- 2) S-Net データ提供時のデータチェックの過程 20分 【細矢】
- 3) 導入：データクリーニングとは (座学) 20分 【神保】
- 4) 初心者向け：エクセル (関数、文字列結合、VLOOKUP 等) 1時間 (Q/A 10分含む) 【細矢】

休憩 10 分

5) 中級者向け：エクセル以外のツール（OpenRefine、ウェブツール、エディタ） 1 時間
（Q/A 10 分含む）【神保】

お申し込み：

以下のサイトより、お申込みください。

URL：<https://forms.gle/MU5Prv8JeZRR6Yrx8>

お申し込み締め切り：1 月 31 日（日）